

9/2 Hirado City Photo News
熱戦が繰り広げられる



平戸文化センター大ホールおよび平戸中学校武道場で「平成29年度平戸市防犯少年武道大会」（平戸地区連合防犯協会・平戸警察署主催）が開催されました。

剣道・柔道を習う市内の小中学生17団体159人が参加し、個人戦や団体戦が行われ、日ごろ練習した成果を試合で発揮しました。

会場では白熱した試合が展開され、訪れた皆さんは大きな声援を送るなど、熱気に包まれ盛り上がっていました。

9/1 Hirado City Photo News
更生保護活動の拠点として



田平町民センターで「平戸・松浦地区更生保護サポートセンター」の開所式が行われました。

更生保護サポートセンターは、保護司・保護司会が地域の関係機関・団体と連携し、地域で犯罪をした人や非行のある少年の改善更生を促すとともに、犯罪の予防啓発と地域社会の浄化を図り、個人および公共の福祉に寄与することを目的に活動する拠点施設です。

太田正喜会長は「まずは更生保護活動の周知などできることから取り組みたい」と話しました。

9/4 Hirado City Photo News
緊張感ある訓練



「平成29年度長崎県原子力防災訓練」が実施されました。

今回は大島、度島、大久保半島地区で船舶を使用した避難訓練が行なわれ、避難所の平戸文化センターでは、スクリーニング検査や保健師からの問診など本番さながらの緊張感ある訓練を行ないました。また、障害者支援施設「草笛が丘」も訓練に参加し、佐世保市の桜が丘学園に陸路で避難しました。

この訓練を受け、市民の皆さんは有事の際の防災意識を新たにしました。



9/3 Hirado City Photo News
小兵力士の好取組に歓声も



田平町相撲場で、子どもの健全育成と町民の交流を目的として、田平町相撲大会が開催されました。

取組は、小学1年から一般までの個人・団体に分かれて行われました。体格の小さい子が大きい子を押し出しで勝利した時には、会場からも大きな歓声があがっていました。

また、1歳前後の赤ちゃんによる土俵入りも行われ、化粧まわしや捻りはちまきを身につけたかわいい豆力士の土俵入りに、会場のお客さんから大きな拍手が送られていました。

9/3 Hirado City Photo News
晴天の下、力強く選手宣誓



平戸市総合運動公園ライフカントリーで、平戸市民体育祭の総合開会式が行われ、18競技、約200人の選手が参加しました。各競技は、8月29日から11月30日まで市内各地で熱戦が繰り広げられます。

また、平戸市のスポーツの発展に多大な貢献をされた人への表彰式も行われ、2団体5個人に表彰状が贈られました。（表彰団体・個人は以下のとおり）
【団体】 館浦剣道スポーツ少年団・山田空手道スポーツ少年団 **【個人】** 大浦千尋・小川益見・小場俊雄・瀧野久子・山下芳生（敬称略）

8/25 Hirado City Photo News
より質の高い音楽を身近に



平戸市では、質の高い音楽をたくさんの人に身近に聞いてもらうことを目的に、定期的に演奏会など文化活動を実施しており、今年は「京都大学交響楽団演奏会」が平戸文化センターで行われました。

演奏会では、ベートーヴェンの交響曲「運命」第1楽章など有名なクラシック音楽から、となりのトトロなど気軽に楽しめるものまでさまざまな曲が演奏されました。また、楽器紹介や指揮者体験などといった交流企画も行われ、大人から子どもまで楽しんでいました。

8/24, 28 Hirado City Photo News
日韓のサッカー交流を平戸で



韓国の強豪校、南海小学校の子どもたちとその指導者が4泊5日の日程で平戸市を訪れ、地元の小学生や指導者らとサッカーを通じて、交流を深めました。

この取り組みは、市サッカー協会が平成22年から実施しており、サッカーだけでなくホームステイなどの異文化交流なども行われています。また、27日には平戸市総合運動公園ライフカントリーで「平戸・韓国南海親善少年サッカー大会」が行われ、市内の小学生チームと熱戦を繰り広げました。